

見積書

〒 123-1234 東京都世田谷区〇〇〇 1-2-3
株式会社サンプル 〇〇支社
営業部 担当者：△△ □□ 様

No : 123456-123 発行日 : 2026/7/27

§●●●●§ Japan サンプル (ロゴ)

株式会社 日本サンプル
東京都杉並区〇〇〇 1-2-3
△△ビル 1F 123
☎ 03-1234-5678 ✉ info@japansample.com

下記の通りお見積り申し上げます。

見積金額(税込)	¥2,222,000-
----------	-------------

1 台当たりの金額 (税込)
 $1,000,000 \times 1.1 = 1,100,000$ 円

商品名 / 品目	数量	単価	金額	(税込み)
介護テクノロジー本体				
移乗ロボットA	2 台	1,000,000	2,000,000	2,200,000
付属品〇〇	1 式	50,000	50,000	55,000
付帯経費				
値引き	1 式	-30,000	-30,000	-33,000
値引き額				
補助申請額に消費税を含めない場合、税抜き価格を「補助対象経費算出シート」に入力してください。				
【不適切な見積書の例】				
移乗ロボット導入経費 1 式 2,222,000円				
※上記のような表記しかない見積書では、導入内容の内訳が確認できないため、受付することができません。導入業者と調整の上、全ての経費の内訳が確認できる形式の見積書を作成の上、提出してください。				

見積書の有効期限 : 2026/12/31

小 計 (税抜)	消費税 (10%)	合 計 (税込)
¥2,020,000	¥202,000	¥2,222,000

備考欄 :

見積書

〒 123-1234 東京都世田谷区〇〇〇 1-2-3
株式会社サンプル 〇〇支社
営業部 担当者：△△ □□ 様

下記の通りお見積り申し上げます。

No： 123456-123 発行日： 2026/7/27

Japan サンプル (ロゴ)

株式会社 日本サンプル
東京都杉並区〇〇〇 1-2-3
△△△ビル 1 F 123
☎ 03-123

日本株式会社
介護ソフト

見積金額 (税込) ¥2,475,000-

介護ソフト導入価格 (税込)
1,650,000 + 275,000 + 220,000 + 55,000
= 2,200,000円

商品名 / 品目	数 量	単 価	金 額	(税込み)
〇〇介護ソフト使用权/バック (5本セット)	1 式	1,500,000	1,500,000	1,650,000
〇〇介護ソフト環境構築費	1 式	250,000	250,000	275,000
〇〇介護ソフト設定費	1 式	200,000	200,000	220,000
操作説明	1 式	50,000	50,000	55,000
タブレット端末	4 台	50,000	200,000	220,000
デスクトップパソコン	1 台	200,000	200,000	220,000
値引き額	1 式	-150,000	-150,000	-165,000
値引き額				
情報端末価格 (税込) 220,000 + 220,000 = 440,000円				
補助申請額に消費税を含めない場合、税抜き価格を「補助対象経費算出シート」に入力してください。				

【不適切な見積書の例】

介護ソフト導入経費 1 式 2,475,000円

※上記のような表記しかない見積書では、導入内容の内訳が確認できないため、受付することができません。導入業者と調整の上、全ての経費の内訳が確認できる形式の見積書を作成の上、提出してください。

見積書の有効期限： 2026/12/31

小 計 (税抜)	消費税 (10%)	合 計 (税込)
¥2,250,000	¥225,000	¥2,475,000

備考欄：

【E. パッケージ型の導入①】

見積書

〒 123-1234 東京都世田谷区〇〇〇 1-2-3
株式会社サンプル 〇〇支社
営業部 担当者：△△ □□ 様

下記の通りお見積り申し上げます。

No : 123456-123 発行日 : 2026/7/27

Japan サンプル (ロゴ)

株式会社 日本サンプル
東京都杉並区〇〇〇 1-2-3
△△△ビル 1 F 123
☎ 03-123-XXXX

株式会社
日本サンプル
印

見積金額 (税込) ¥2,475,000-

介護ソフト導入価格 (税込)
1,650,000 + 275,000 + 220,000 + 55,000
= 2,200,000円

商品名 / 品目	数 量	単 価	金 額	(税込み)
〇〇介護ソフト使用权/パック (5本セット)	1 式	1,500,000	1,500,000	1,650,000
〇〇介護ソフト環境構築費	1 式	250,000	250,000	275,000
〇〇介護ソフト設定費	1 式	200,000	200,000	220,000
操作説明	1 式	50,000	50,000	55,000
タブレット端末	4 台	50,000	200,000	220,000
デスクトップパソコン	1 台	200,000	200,000	220,000
値引き額	1 式	-150,000	-150,000	-165,000
値引き額				
情報端末価格 (税込) 220,000 + 220,000 = 440,000円				
補助申請額に消費税を含めない場合、税抜き価格を「補助対象経費算出シート」に入力してください。				
【不適切な見積書の例】 介護ソフト導入経費 1 式 2,475,000円 ※上記のような表記しかない見積書では、導入内容の内訳が確認できないため、受付することができません。導入業者と調整の上、全ての経費の内訳が確認できる形式の見積書を作成の上、提出してください。				

見積書の有効期限 : 2026/12/31

小 計 (税抜)	消費税 (10%)	合 計 (税込)
¥2,250,000	¥225,000	¥2,475,000

備考欄 :

見 積 書

〒 123-1234 東京都世田谷区〇〇〇 1-2-3
株式会社サンプル 〇〇支社
営業部 担当者：△△ □□ 様

No：123456-123 発行日：2026/7/27

Japan サンプル (ロゴ)

株式会社 日本サンプル
東京都杉並区〇〇〇 1-2-3
△△ビル 1F 123
☎ 03-1234-5678 ✉ info@japansample.com

下記の通りお見積り申し上げます。

見積金額 (税込)

¥3,696,000-

1 台当たりの金額 (税込)
300,000 × 1.1 = 330,000 円

商品名 / 品目	数 量	単 価	金 額	(税込み)
介護業務支援機器 B	8 台	300,000	2,400,000	2,640,000
見守り用 カメラ	7 台	20,000	140,000	154,000
管理用サーバー	1 式	200,000	200,000	220,000
取付費用	1 台	110,000	110,000	121,000
デスクトップパソコン	1 台	300,000	300,000	330,000
スマートフォン	7 台	30,000	210,000	231,000

介護テクノロジー本体

付帯経費

情報端末価格

補助申請額に消費税を含めない場合、
税抜き価格を「補助対象経費算出
シート」に入力してください。

情報端末価格 (税込)
330,000 + 231,000 =
561,000 円

付帯経費 (税込)
154,000 + 220,000 + 121,000
= 495,000 円

【不適切な見積書の例】

介護業務支援機器導入経費 1 式 3,696,000 円

※上記のような表記しかない見積書では、導入内容の内訳が確認できないため、
受付することができません。導入業者と調整の上、全ての経費の内訳が確認でき
る形式の見積書を作成の上、提出してください。

見積書の有効期限：2026/12/31

小 計 (税抜)	消費税 (10%)	合 計 (税込)
¥3,360,000	¥336,000	¥3,696,000

備考欄：

消費税を含めて申請しますか？	はい	父/母/申請者に消費税を定めるか否かを選択してください。	支援事業費補助金の対象経費算出用のシートです。以下の考え方に基き、自動で計算されます。 必要となる経費は、機器の導入台数で按分して計算を行います。 については、【A. 介護ロボット】、【D. 介護ソフト】、【E. 介護ロボットのパッケージ型の導入】のうち、主たる使途の経費に合算して計算を行います。 Wi-Fiを使用する機器が複数ある場合は、機器の導入台数で按分して計算を行います。 ネット端末、スマートフォンを揃えます。
Wi-Fi環境整備を申請しますか？	はい	【Wi-Fi環境整備に関する経費】	
Wi-Fi環境整備の主たる使途を選択してください。	E. パッケージ	Wi-Fi環境整備を申請するか否かを選択してください。	
Wi-Fi環境整備に要する費用(税込)を入力してください。		また、申請する場合は、Wi-Fiの主たる使途を選択してください。選択された項目にWi-Fi環境整備費用を加えて計算を行います。	

新規導入、追加導入の別			新規導入、追加導入の別			1台当たりの補助対象額		
種別	製品名	種別	製品名	種別	製品名	種別	製品名	補助対象額
① 新規	① 移乗支援	移乗ロボットA	② 申請する機器の情報を入力してください。			① 移乗ロボットA	1,111,000	②
③			④			③	#DIV/0!	④
⑤			⑥			⑤	#DIV/0!	⑥

ここに表示された金額を交付申請書類に入力してください。

導入機器① ※税込価格を入力してください	導入機器② ※税込価格を入力してください	導入機器③ ※税込価格を入力してください	導入機器④ ※税込価格を入力してください	導入機器⑤ ※税込価格を入力してください	導入機器⑥ ※税込価格を入力してください
① 移業支援 移業ロボポットA 本体価格 (1台当たり) 1,100,000 円 導入機器の台数 2 台 情報端末価格 (総額) 0 円 付帯経費 (Wi-Fi環境整備を除く) 55,000 円 値引き額 33,000 円 合計 2,222,000 円	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。 導入業者から取り寄せた見積書を基に、金額の入力を行います。 見積書に値引きに関する項目がない場合は、値引き額の入力の必要はありません。 導入機器①について、Wi-Fiを使用するか否かを選択してください。	① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。	① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。	① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。	① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。	① 導入する介護ロボットの本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。

新規導入、追加導入の別		種別	製品名	新規導入、追加導入の別		種別	製品名	1台当たりの補助対象	
①	追加	福祉用具※移乗支援(スライディングボード・車いす等)	スライディングボードA	②				①スライディングボードA	22,000
③				④				③	#DIV/0!
⑤				⑥				⑤	#DIV/0!

申請する機器の情報を入力してください。

ここに表示された金額を交付申請書類に入力してください。

導入機器① ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">福祉用具※移乗支援（スライディングボードAに属し等）</td> <td style="width: 50%;">スライディングボードA</td> </tr> </table>	福祉用具※移乗支援（スライディングボードAに属し等）	スライディングボードA	導入機器② ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>			導入機器③ ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>			導入機器④ ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>			導入機器⑤ ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>			導入機器⑥ ※税込価格を入力してください <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>																																																																																																																																												
福祉用具※移乗支援（スライディングボードAに属し等）	スライディングボードA																																																																																																																																																										
① 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%; text-align: right;">22,000</td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">110,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)	22,000	円			導入機器の台数	5	台			値引き額	0	円			合計	110,000	円			② 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)		円			導入機器の台数		台			値引き額		円			合計		円			③ 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)		円			導入機器の台数		台			値引き額		円			合計		円			④ 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)		円			導入機器の台数		台			値引き額		円			合計		円			⑤ 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)		円			導入機器の台数		台			値引き額		円			合計		円			⑥ 導入する機器の本体価格、値引額を入力してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">本体価格 (1台当たり)</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;">円</td> <td style="width: 16.5%;"></td> <td style="width: 16.5%;"></td> </tr> <tr> <td>導入機器の台数</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>値引き額</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ～合計額に誤りがないか確認ください						本体価格 (1台当たり)		円			導入機器の台数		台			値引き額		円			合計		円		
本体価格 (1台当たり)	22,000	円																																																																																																																																																									
導入機器の台数	5	台																																																																																																																																																									
値引き額	0	円																																																																																																																																																									
合計	110,000	円																																																																																																																																																									
本体価格 (1台当たり)		円																																																																																																																																																									
導入機器の台数		台																																																																																																																																																									
値引き額		円																																																																																																																																																									
合計		円																																																																																																																																																									
本体価格 (1台当たり)		円																																																																																																																																																									
導入機器の台数		台																																																																																																																																																									
値引き額		円																																																																																																																																																									
合計		円																																																																																																																																																									
本体価格 (1台当たり)		円																																																																																																																																																									
導入機器の台数		台																																																																																																																																																									
値引き額		円																																																																																																																																																									
合計		円																																																																																																																																																									
本体価格 (1台当たり)		円																																																																																																																																																									
導入機器の台数		台																																																																																																																																																									
値引き額		円																																																																																																																																																									
合計		円																																																																																																																																																									
本体価格 (1台当たり)		円																																																																																																																																																									
導入機器の台数		台																																																																																																																																																									
値引き額		円																																																																																																																																																									
合計		円																																																																																																																																																									

バックオフィスソフト ※税込価格を入力して下さい

①導入するバックオフィスソフトの導入価格、値引額を入力してください。

バックオフィスソフト 導入価格	1,650,000
値引き額	165,000
合計	1,485,000

一合計額に額
ないか確認す
い

導入業者から取り寄せた見積書を基に、金額の入力を行います。
見積書に値引きに関する項目がない場合は、値引き額の入力の必要はありません。

補助対象経費【Gバックオフィスソフト】

バックオフィスソフト	1,485,000
------------	-----------

ここに表示された金額を交付申請書類に入力してください。

導入業者から取り寄せた見積書を基に、金額の入力を行います。
見積書に値引きに関する項目がない場合は、値引き額の入力の必要はありません。

介護ソフト ※税込価格を入力してください		補助対象経費【D介護ソフト】	
①導入する介護ソフトの導入価格、情報端末価格（パソコン、タブレット端末、スマートフォン等）、その他付帯経費、値引き額を入力してください。		介護ソフト	2,475,000
介護ソフト導入価格	2,200,000	ここに表示された金額を交付申請書類に入力してください。 算出された金額を交付申請様式に入力してください。	
情報端末価格（総額）	440,000		
付帯経費 （Wi-Fi環境整備を除く）	0		
値引き額	165,000		
合計	2,475,000	一合計額に誤りがないか確認ください	

	新規導入、追加導入の別	種別	製品名	新規導入、追加導入の別	種別	製品名
①	新規	①介護業務支援 (介護ソフト)	介護業務支援ソフトA	新規	⑥介護業務支援 (インカム、介護ソフト以外)	介護業務支援機器B
③				④		
⑤						

申請する機器の情報を入力してください。

補助対象経費【E：介護テクノロジーのパッケージ型の導入】	
パッケージ型の導入経費	7,471,000

ここに表示された金額を
交付申請書類に入力し
てください。

導入機器① ※税込価格を入力し		導入機器③ ※税込価格を入力してください		導入機器④ ※税込価格を入力してください		導入機器⑤ ※税込価格を入力してください		導入機器⑥ ※税込価格を入力してください	
①介護業務支援(介護ソフト)	介護業務支援ソフト	③介護業務支援機器B							
①導入する介護ソフトの導入価格、介護ロボット本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。		③導入する介護ソフトの導入価格、介護ロボット本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。		④導入する介護ソフトの導入価格、介護ロボット本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。		⑤導入する介護ソフトの導入価格、介護ロボット本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。		⑥導入する介護ソフトの導入価格、介護ロボット本体価格、情報端末価格(パソコン、タブレット端末、スマートフォン等)、その他付帯経費、値引額を入力してください。	
本体価格 (1台当たり)	2,200,000 円	本体価格 (1台当たり)	330,000 円	本体価格 (1台当たり)	円	本体価格 (1台当たり)	円	本体価格 (1台当たり)	円
導入機器の台数 (介護ソフトの場合は1と入力)	1 台	導入機器の台数 (介護ソフトの場合は1と入力)	8 台	導入機器の台数 (介護ソフトの場合は1と入力)	台	導入機器の台数 (介護ソフトの場合は1と入力)	台	導入機器の台数 (介護ソフトの場合は1と入力)	台
情報端末価格(総額)	440,000 円	情報端末価格(総額)	561,000 円	情報端末価格(総額)	円	情報端末価格(総額)	円	情報端末価格(総額)	円
付帯経費 (Wi-Fi設置費を除く)	0 円	付帯経費 (Wi-Fi設置費を除く)	495,000 円	付帯経費 (Wi-Fi設置費を除く)	円	付帯経費 (Wi-Fi設置費を除く)	円	付帯経費 (Wi-Fi設置費を除く)	円
値引き額	165,000 円	値引き額	0 円	値引き額	円	値引き額	円	値引き額	円
合計	2,475,000 円	合計	3,696,000 円	合計	0 円	合計	0 円	合計	0 円
一合計額に誤りがないか確認ください		一合計額に誤りがないか確認ください		一合計額に誤りがないか確認ください		一合計額に誤りがないか確認ください		一合計額に誤りがないか確認ください	

基本情報入力シート

1 機器の設置場所の確認

このシートに入力された内容が、他シートに転記されるようになっています。右側の説明を参考に、必要事項を入力してください。

※申請内容に応じ、不要な入力欄は灰色表示となります。

以下の質問にご回答ください。

「有料老人ホーム」の指定を受けていない「有料老人ホーム」向け住宅で導入機器を使用・設置者宅に機器を据え置いて使用予定	いいえ	「はい」か「いいえ」を選択
	【申請可能です】	申請の可否について表示されます。

2

入力してください。記入内容が別紙様式に反映されます。

法人名	法人格	社会福祉法人	申請する法人の情報を入力してください。
	その他の場合		
	法人格の位置	社名の前	
	社名(法人格を除いた名称)	福岡県庁	
	法人名	社会福祉法人 福岡県庁	
法人住所	郵便番号	811-8577	申請する事業所の情報を入力してください。
	住所1(番地まで)	福岡県福岡市博多区東公園7番7号	
	住所2(建物名等)	県庁ビル302	
法人代表者	職名	理事長	
	氏名	福岡 太郎	
申請事業所名	名称	特別養護老人ホーム 福岡県庁	
申請事業所事業所番号	事業所番号	4000000000	
申請事業所住所	郵便番号	812-8577	申請する事業所の情報を入力してください。
	住所1(番地・住居番号まで)	福岡県福岡市博多区東公園7番7号	
	住所2(建物名等)	県庁ビル202	
申請事業所サービス種別	サービス種別	介護老人福祉施設	
補助金の支払い先情報	県に口座登録をしたことがあるかの確認	県に口座登録をしていない	県に口座登録をしているか否かについて選択してください。
	債権者登録番号		県に口座登録をしている場合は、債権者登録番号を入力してください。 ※債権者登録番号が不明な場合は空欄のままです。
	金融機関名	福岡銀行	本補助金の入金希望する口座の情報について、入力してください。
	支店名	県庁支店	
	預金種別	普通預金	
	口座番号	1234567	

3 申請情報

申請日	日付	令和8年8月1日	本補助金の申請日を入力してください。
文書番号	事業所管理の文書番号	福岡発番〇〇〇号	法人・事業所で外部に発出する文書に番号を付与している場合は、入力してください。 (なければ入力不要です)
法人内 優先順位	同一法人内で、複数事業所の申請を行いますか？	はい	同一法人で複数事業所の申請を行うかどうかについてご回答ください。
	申請事業所の優先順位		申請事業所の法人内での優先順位を入力してください。1事業所の場合は入力不要

申請内容に従い、入力してください。

※申請内容に応じ、不要な選択肢は灰色表示となります。
灰色表示されたセルには何も入力しないでください。

		はい
		○
		○
B1	・移乗や移動を支援する機器でありに「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載されていない機器（床走行式リフト、天井吊り下げリフト）	
B2	・介護施設等における調理支援などの職員の負担を軽減する機器（一括で調理支援を行う機器、加熱・冷蔵機能等を備えた配膳車や配膳ロボット等）	
B3	・移乗支援の場面で使用する生産性向上に資する福祉用具（スライディングボード、スライディングシート、スライディンググロブ、スリングシート）	○
B4	・移乗支援の場面で使用する生産性向上に資する車いす（アームサポート・フットサポートの跳ね上げ・取り外し機能付き車いす、リクライニング型車いす、ティルト・リクライニング型車いす）	
B5	・バイタル測定が可能なウェアラブル端末	
申請時点の利用定員数を入力してください。 ※利用定員がないサービスの場合、利用者数を入力してください。		100人
「C.バックオフィスソフト（電子サインシステム、給与・勤怠管理等）」を申請しますか。		○
導入するバックオフィスソフトはアカウント数によりライセンス料が変動しますか？		はい
導入事業所の職員数を入力してください。 ※職員数の考え方は、「令和8年度介護DX支援事業費補助金実施要領」の10ページを参照してください。		31人
「D.介護ソフト」を申請しますか？		○
申請する介護ソフトの経費に、情報端末費用や付帯経費は含まれますか。		はい
令和8年度中に「ケアプランデータ連携システム」により5事業所以上とデータ連携を実施しますか？		
導入する介護ソフトはアカウント数によりライセンス料が変動しますか？		はい
導入事業所の職員数を入力してください。 ※職員数の考え方は、「令和8年度介護DX支援事業費補助金実施要領」の10ページを参照してください。		31人
「E.介護テクノロジーのパッケージ型の導入」を申請しますか？		○
申請するパッケージ型の導入費の経費に、介護ソフトの情報端末費用や付帯経費は含まれますか。		はい
「F.導入支援と一体的に行う業務改善支援」を申請しますか？		○

②該当する補助要件について、回答してください。（該当する補助要件は全て満たす必要があります。）
〈補助要件適合確認〉

A～E共通		
次のいずれかの支援を受けること		
	生産性向上について、第三者（コンサル企業等）から個別の契約に基づく支援を受けること。	
	福岡県介護DX支援センターが主催するセミナーへの参加を予定している又は、オンデマンド配信動画を視聴すること。	○
	厚生労働省委託事業によるⅠ又はⅡの研修を受講（予定も含む）すること。 Ⅰ.「生産性向上セミナー」及び「生産性向上フォローアップセミナー」 Ⅱ.「デジタル中核人材養成研修」	
利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会を設置する又は設置していること。		○
「ケアプランデータ連携システム」のデータ連携を実施する又は実施していること。		○
本事業による機器等の導入・活用により、業務の改善・効率化等が進められ収支の改善が図られた場合には、職員の賃金へも適切に還元し、その旨を職員等に周知すること。		○
「SECURITY ACTION」の「★一つ星」又は「★★二つ星」のいずれかを宣言していること。		○
県から業務改善計画の様式が示された際は、速やかに作成し、提出すること。		○
科学的介護情報システム（Long-term care Information system For Evidence;LIFE（ライフ））による情報収集に協力すること。		○
厚生労働省等が実施する効果検証事業等に可能な限り協力すること。		○
補助を受けた翌年度から3年間、業務改善計画に対する効果を報告すること。		○
B、Cを申請する場合のみ ※導入するその他の機器の種類により、条件が異なります。		
	「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載されている機器を導入する、又は「TAIS」に介護テクノロジーとして掲載にされていない機器を導入していること。	○
次のいずれかを満たすこと。		
	福岡県ノーリフティングケア普及促進事業の取組施設であること。	○
	福岡県庁HPに掲載しているノーリフティングケアの実践報告会又は取組報告の動画を視聴すること、及びノーリフティングケアへの取組に関する計画書を作成・提出すること。	○
Eを申請する場合のみ		
申請前に福岡県介護DX支援センターに導入内容について事前相談を行うこと。		○
導入後は県のモデル事業所として、センターが主催する研修等での事例発表等に協力すること。		○

③A.介護テクノロジー、B.その他の機器を申請する場合は回答してください。
〈限度台数要件の確認〉

福岡県働きやすい介護職場認証制度による認証を取得していますか。 認証を取得している事業所は以下のHPから確認できます。 【福岡県介護情報ひろば】 https://www.fukuoka-caresquare.jp/certifications/office/	いいえ
福岡県働きやすい介護職場認証制度による認証を取得している場合は、認証番号を記載してください。	

【交付申請書と一緒に提出してください】

福岡県介護DX支援事業費補助金

法人名	社会福祉法人 福岡県庁
事業所名	特別養護老人ホーム 福岡県庁

提出書類がそろっているか確認
のうえ、チェックを付けてください。
チェック欄以外は自動入力です。

※ 該当する項目全てに○をつけてください。

チェック欄	提出書類
☐	基本情報入力シート
☐	補助要件適合確認シート
☐	様式1 福岡県介護DX支援事業費補助金交付申請書
☐	様式1-2 経費所要額調書 ※申請内容に応じて、作成すること
☐	様式1-2(1) 経費所要額調書 ※A又はBを申請する場合に作成
☐	様式1-2(2) 経費所要額調書 ※Cを申請する場合に作成
☐	様式1-2(3) 経費所要額調書 ※Dを申請する場合に作成
☐	様式1-2(4) 経費所要額調書 ※Eを申請する場合に作成
☐	様式1-2(5) 経費所要額調書 ※Fを申請する場合に作成
☐	様式1-3 事業計画書
☐	様式1-4 役員一覧
☐	別紙様式(1) 介護テクノロジー等導入計画
☐	別紙様式(2) ノーリフティングケア実施計画
☐	補助対象経費算出シート(郵送での提出は不要)
☐	対象経費ごとの単価及び内訳が詳細に記載された、業者等による見積書の写し【注1】
☐	(補助金の支払いを希望する口座の)通帳の写し
☐	(同一法人内で複数事業所申請する場合のみ) 別紙様式(3) 優先順位表
☐	(過去に県に口座登録をしたことがない、又はわからない場合のみ) 債権者登録申出書

【注記】

注1 介護テクノロジーに限らず、他の対象経費に係る見積書も提出してください。

【補助金の支払い先について】

- ☐ 県から補助金の支払いを受けるためには、県に対して支払い先となる**金融機関の口座登録(債権者登録)が必要**となります。
- ☐ 過去、県に口座登録をしたことがない場合は、**債権者登録申出書及び登録する口座の通帳表紙の表裏両面の写し(金融機関・支店名、普通・当座預金の別、口座番号、口座名義が分かる箇所)**を併せて提出してください。
- ☐ 既に、県に口座登録を行っている(過去に県から補助金等の金銭支払いを受けたことがある)場合も、支払い先確認のため、お手数ですが**登録されている口座の通帳表紙の表裏両面の写し(金融機関・支店名、普通・当座預金の別、口座番号、口座名義が分かる箇所)**を提出願います。
- ☐ なお、**支払いは原則として精算払い(実績報告提出後)**となりますので、予め御了承願います。

自動入力のため、
入力箇所はありません。

※郵送で提出する際は、記名押印または
代表者による署名が必要です。

福 岡 発 番 〇 〇 〇 号
令 和 8 年 8 月 1 日

所 在 地 福岡県福岡市博多区東公園7番7号 県庁ビル302
事業者名 社会福祉法人 福岡県庁
代表者名 理事長 福岡 太郎
(記名押印又は代表者による署名)

印

令和8年度福岡県介護DX支援事業費補助金交付申請書

このことについて、福岡県介護DX支援事業費補助金交付要綱第8条の規定に基づき、
下記により補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

- 1 導入事業所 事業所名：特別養護老人ホーム 福岡県庁
所 在 地：福岡県福岡市博多区東公園7番7号県庁ビル202
- 2 交付申請額 金 11,405,000円
- 3 経費所要額調書（様式1－2）
- 4 見積書の写し
- 5 事業計画書（様式1－3）
- 6 役員一覧（様式1－4）
- 7 その他添付書類

経費所要額調書

事業所番号： 4000000000
導入事業所名： 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別： 介護老人福祉施設

【介護ロボットの導入（第4条第一号及び同条第二号（バックオフィスソフトを除く）に掲げる事業のうち介護ロボット・その他の機器を導入する事業）】

機器名	対象経費支出予定額 (A) 円	補助率 (B)	支出予定額×補助率 (A×B) ※千円未満切捨て (C) 円	1 台の補助額 (D) 円	利用定員数 (E) 人	限度台数 (E)×0.2 (F) ※1 台未満切上げ (F) 台	申請台数 (G) 台	補助金申請額 (D×G) (H) 円		
移乗ロボット A	1,111,000	5 分の 4	888,000	888,000	100	20	2	1,776,000		
A. 移乗支援・入浴支援・インカム										
スライディングボード A	22,000		黄色のセルのみ入力をお願いします。 黄色のセル以外は自動入力です。 「補助対象経費算出シート」で算出した金額を入力してください。							
B. その他の機器								5	85,000	
合計							7	1,861,000		

注1 (A) 欄については、内訳が記載されている業者見積等を必ず添付すること。

2 (D) 欄は、次の表の左欄に掲げる区分に応じて、右欄の基準額と(C)欄の額を比較して少ない方の額を記入すること。

区分	基準額
「移乗支援」又は「入浴支援」「介護業務支援のインカム」に該当する機器または「その他の機器」	1,000,000
上記以外	300,000

3 (G) 欄合計が、(F) 欄の台数を超えないこと。

4 福岡県働きやすい介護職場認証制度による認証を受けた事業所は、(E)×0.3とする。

経費所要額調書

事業所番号 : 4000000000
導入事業所名 : 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別 : 介護老人福祉施設

【バックオフィスソフトの導入（第4条第二号ロに掲げるバックオフィスソフトを導入する事業）】

対象経費内訳	対象経費の 支出予定額 (A)	補助率 (B)	予定額×補助率 (A×B) ※千円未満切捨て (C)	導入事業所 職員数 (D)	基準額 (E)	補助金申請額 (F)
	円		円	人	円	円
〇〇バックオフィ スソフト	1,485,000	5分の4	1,188,000	31	2,500,000	1,188,000

注1 (A) 欄については、内訳が記載されている業者見積等を必ず添付すること。

2 (C) 欄は、千円未満切捨て。

3 (E) 欄は、(D) 欄の職員数に応じて、下表のとおり。

職員数	基準額
1名以上10名以下	1,000,000円
11名以上20名以下	1,500,000円
21名以上30名以下	2,000,000円
31名以上	2,500,000円

4 職員数に応じて必要なライセンス数変動するなど、職員数により合
場合は一律250万円を基準額とする。

5 (F) 欄は、(C) 欄の額と (E) 欄の額を比較して少ない方の額を記入すること。

黄色のセルのみ入力をお願いします。
黄色のセル以外は自動入力です。

「補助対象経費算出シート」で算出した金額を入
力してください。

の契約の

経費所要額調書

事業所番号： 4000000000
導入事業所名： 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別： 介護老人福祉施設

【介護ソフトの導入（第 4 条第一号に掲げる事業のうち介護ソフトを導入する事業）】

対象経費内訳	対象経費の 支出予定額 (A)	補助率 (B)	予定額×補助率 (A×B) ※千円未満切捨て (C)	導入事業所 職員数 (D)	基準額 (E)	補助金申請額 (F)
	円		円	人	円	円
〇〇介護ソフト	2,475,000	5 分の 4	1,980,000	31	2,650,000	1,980,000

注 1 (A) 欄については、内訳が記載されている業者見積等を必ず添付すること。

2 (C) 欄は、千円未満切捨て。

3 (E) 欄は、(D) 欄の職員数に応じて、下表のとおり

職員数	基準額
1 名以上10 名以下	1,000,000円
11 名以上20 名以下	1,500,000円
21 名以上30 名以下	2,000,000円
31 名以上	2,500,000円

4 職員数に応じて必要なライセンス数変動するなど、雇
の契約の場合は一律 2 5 0 万円を基準額とする。また、第 4 条第 1 号で示す機器のうちTAISで「介護業務支援」に掲載されている「介護ソフト」、
又は第 4 条第 2 号イで示す機器のうち、TAISで「介護業務支援」に掲載されている「介護ソフト」と同水準と判断された機器の導入に伴い一体的
に使用するためのタブレット端末の購入やWi-Fi環境整備を実施する場合、基準額に 1 5 万円を加算する。なお、別表 2 の①に定める事業所であって、
令和 8 年度中に「ケアプランデータ連携システム」（「介護保険資格確認等WEBサービス」に統合された場合は当該サービス）により 5 事業所以上と
データ連携を実施する場合は、基準額に 5 万円を加算する。

5 (F) 欄は、(C) 欄の額と (E) 欄の額を比較して少ない方の額を記入すること。

黄色のセルのみ入力をお願いします。
黄色のセル以外は自動入力です。

「補助対象経費算出シート」で算出した金額を入力してください。

経費所要額調書

事業所番号： 4000000000
導入事業所名： 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別： 介護老人福祉施設

【介護テクノロジーのパッケージ型の導入（第4条第三号に掲げる事業）】

対象経費内訳	対象経費の 支出予定額 (A)	補助率 (B)	予定額×補助率 (A×B) ※千円未満切捨て (C)	基準額 (D)	補助金申請額 (E)
	円		円	円	円
介護業務支援ソフトA 介護業務支援機器B	7,471,000	5分の4	5,976,000	10,150,000	5,976,000

- 注 1 (A) 欄については、内訳が記載されている業者見積等を必ず添付すること。
- 2 (C) 欄は、千円未満切捨て。
- 3 (E) 欄は、(C) 欄の額と (D) 欄の額を比較して少ない方の額を記入すること。
- 4 第4条第1号で示す機器等のうちTAISで「介護業務支援」に掲載されている「介護ソフト」と同水準と判断された機器の導入に伴い一体的に使用する機器の経費は、(A) 欄に記入すること。

黄色のセルのみ入力をお願いします。
黄色のセル以外は自動入力です。

「補助対象経費算出シート」で算出した金額を入力してください。

経費所要額調書

事業所番号： 4000000000
導入事業所名： 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別： 介護老人福祉施設

【業務改善支援（第4条第四号に掲げる事業）】

対象経費内訳	対象経費の 支出予定額 (A) 円	補助率 (B)	予定額×補助率 (A×B) ※千円未満切捨て (C) 円	基準額 (D) 円	補助金申請額 (E) 円
業務改善A	500,000	5分の4	400,000	480,000	400,000

- 注 1 (A) 欄については、内訳が記載されている業者見積等を必ず添付すること。
2 (C) 欄は、千円未満切捨て。
3 (E) 欄は、(C) 欄の額と (D) 欄の額を比較して少ない方の額を記入すること。

黄色のセルのみ入力をお願いします。
黄色のセル以外は自動入力です。
「補助対象経費算出シート」で算出した金額を入力してください。

自動入力のため、
入力箇所はありません。

業計画書

事業所番号： 4000000000

導入事業所名： 特別養護老人ホーム 福岡県庁

サービス種別： 介護老人福祉施設

交付の事業内容（第4条）：

区 分	支 出 予 定 額 円	積 算 内 訳
A. インカム、 「TAIS」に掲載され ているまたはこれと 機能等が同水準の介 護テクノロジー	2,222,000	A. インカム、「TAIS」に掲載されているまたはこれと機能等が同水準の介護テクノロジーに係る経費 2,222,000円
B. 「TAIS」に掲載 されていないその他 の機器	110,000	B. 「TAIS」に掲載されていないその他の機器に係る経費 110,000円
C. バックオフィス ソフト	1,485,000	C. バックオフィスソフトに係る経費 1,485,000円
D. 「TAIS」に掲載 されているまたはこ れと機能等が同水準 の介護ソフト	2,475,000	D. 「TAIS」に掲載されているまたはこれと機能等が同水準の介護ソフトに係る経費 2,475,000円
E. 介護テクノロ ジーのパッケージ型 導入	7,471,000	E. 介護テクノロジーのパッケージ型導入に係る経費 7,471,000円
F. 業務改善支援	500,000	F. 業務改善支援に係る経費 500,000円
合 計	14,263,000	

役 員 一 覧

令 和 8 年 8 月 1 日

福岡県知事 殿

(法人情報)

所 在 地 福岡県福岡市博多区東公園7番7号県庁ビル302

名 称 社会福祉法人 福岡県庁

代表者氏名 理事長 福岡 太郎

役職名	姓カ (半角カ)	名カ (半角カ)	姓	名	生年月日				性別 男性:M 女性:F	
					元号 大正:T 昭和:S 平成:H 令和:R	年	月	日		
1 理事長	フカ	タロウ	福岡	太郎	S	63	6	24	M	
2 理事	フカ	ハナコ	福岡	花子	S	62	6	4	F	
3										
4										
5										
6	黄色のセルのみ入力をお願いします。 黄色のセル以外は自動入力です。 入力欄が不足する場合は適宜、行を追加して入力してください。									
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										
36										
37										
38										
39										
40										

※ 役員全員を記載すること。
 ※ 入力欄が不足する場合は、適宜行を追加して入力してください。

別紙様式（イ）

黄色のセルのみ入力をお願いします。
灰色のセルについては、入力が必要な場合、黄色のセルへ変化します。

法人名及び事業所名	社会福祉法人 福岡県庁 特別養護老人ホーム 福岡県庁
サービス種別	介護老人福祉施設

介護テクノロジー等導入計画

1 事業所において介護職員に負担が生じている業務又は課題となっている業務

（1）場面（最も該当するものを1つ選択してください）

☐ 移乗支援	☐ 移動支援	☐ 排せつ支援	☐ 見守り・コミュニケーション	
☐ 入浴支援	☐ 介護業務支援	☐ 介護記録	☐ その他	その他を選択した場合は、右欄に内容を記載してください。

（2）理由（複数選択可）

☐ 身体的負担が大きい	☐ 心理的負担が大きい	☐ 長時間を要する	☐ 記録が不正確・不十分	☐ 文書の量が多い
☐ 大人数を要する	☐ 必ずしも介護職員が行わなくてもよい	☐ その他	その他を選択した場合は、右欄に内容を記載してください。	

（3）業務課題抽出及び効果検証の方法（複数選択可）

☐ 職員アンケートを実施	☐ ワーキングチームを作って検証	☐ 日誌の記録を確認
☐ その他	その他を選択した場合は、右欄に内容を記載してください。	

2 導入済みの介護テクノロジー等 ※主なものを4つまで入力

（1）介護テクノロジー等の導入 ※介護ソフトを除く

	種別	製品名		種別	製品名
①	①移乗支援	移乗支援ロボット○○	②		
③			④		

（2）介護ソフトの導入 ※複数のソフトを連携して使用している場合、全て記載すること。

介護ソフト名	
--------	--

3 1の業務課題を解決するために導入すべき機器等 ※今年度申請を行う機器を次の欄に記載すること。

（1）介護テクノロジー等の導入 ※業務課題を解決するために導入すべき機器等。（介護ソフトを除く）

	新規導入、追加導入の別	種別	製品名	新規導入、追加導入の別	種別	製品名
①	新規導入	①移乗支援	移乗ロボットA	② 追加導入	その他（移乗支援の場面で使用する福祉用具）	スライディングボードA
③	新規導入	⑥介護業務支援(インカム、介護ソフトを除く)	介護業務支援機器A	④ 追加導入	⑥介護業務支援(インカム、介護ソフトを除く)	介護業務支援機器B
⑤				⑥		

（2）介護ソフトの導入 ※一気通貫：記録業務、情報共有業務、請求業務を転記等なしに介護ソフトのみで完結できること

導入形態	新規導入	改修内容を選択してください		※複数該当する場合は、主たる改修内容を1つ選択すること
導入する（している）介護ソフト名	○○介護ソフト			

4 導入後3年間の達成すべき目標（①～③のうち1項目は設定すること。なお、見守りセンサー、インカム・スマートフォン等のICT機器、介護記録ソフトを導入する場合は、①は必ず設定すること。）

項目	機器を活用した具体的な取組み	具体的な評価指標	当初値 (2026年8月時点)	導入年度の 翌年度末の目標値	導入年度の 翌々年度末の目標値
①人員体制の効率化	見守りデータを活用し、訪室するタイミングを見直す	訪室に要する介護職員数	2人	1人	1人
②利用者の満足度	利用者が離床した際に居室を訪問することで、転倒を防ぐ	転倒件数	70%	60%	50%
③介護時間の短縮					
④身体的負担の軽減	見守りデータを活用し、訪室するタイミングを見直す		定時の巡視以外の密な訪室	70%	60%
⑤心理的負担の軽減					
⑥介護職員の満足度					
⑦その他					

5 期待される効果 ※3に記載した機器を導入することにより、期待される効果について記載すること。

センサーでの現状把握による、訪室に伴う職員の身体的負担の軽減。利用者が離床した際に居室訪問することによる、転倒率の減少。 介護ソフトの導入による、記録業務、転記等業務時間の削減。
--